

Refresh!!

No. 61

2021年7月31日発行

TAKE FREE

特集 部門紹介



Dept 「3 地域包括ケア病棟のはなし」

高萩協同病院の部門紹介

3 東病棟は地域包括ケア病棟という病棟として看護を行っています。聞きなれない名前かもしれませんが、地域包括ケア病棟とは、急性期での治療を終了し、すぐに在宅復帰や施設へ行くには不安のある患者さんや、在宅、施設療養中から緊急入院した患者さんに対して、在宅復帰に向けて診療、看護、リハビリを行うことを目的とした病棟になります。

3 東病棟では患者さんの望まれる在宅復帰をスムーズに行えるよう医師、看護師、リハビリ、ソーシャルワーカーなどの様々なスタッフが連携をとりワンチームとなって、患者さんと真摯に向き合い、寄り添い、患者さんの笑顔が見られるよう日々努力しております。



高萩協同病院の部門紹介

「臨床検査部のはなし」 Dept



当院、臨床検査部は 11 名の臨床検査技師が業務を行っています。

業務内容として大きく分けると、患者さんの血液・尿・組織などの分析を行う検体検査と直接患者さんと対面して検査を行う生理機能検査の 2 つがあります。当院では 2 階に検体検査室があり、1 階に生理検査室があります。また、休日夜間も宿日直体制をとり 24 時間緊急検査にも対応しております。

高萩市の支援を受け、7 月から PCR 検査装置を導入致しました。これにより、検体採取から 70 分～140 分で検査結果を出すことが可能となり、患者さんや職員の感染の有無も素早く確認できます。

これからも、精度の高い検査はもちろんのこと常に迅速で正確な検査データを提供し、さらに医療の質の向上に貢献できるように日々努めて参りたいと思います。

Takahagi Fresh News.



看護師特定行為研修を修了しました

当院看護師の木村篤史が「栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連」「血糖コントロールに係る薬剤投与関連」の看護師特定行為研修を修了いたしました。これによって、医師の診療の補助ができます。患者さんの状態を見極め、タイムリーな対応ができるよう、研修を修了した今でも、猛勉強中です。「まだ（特定行為看護師として）1年生ですが、頑張っていきたいです。」と、意欲的に活動を始めています。

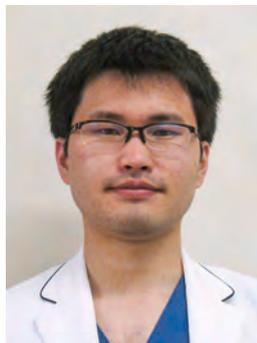


優良看護職員に表彰されました

女性病棟看護師長の増子くに子が永年の助産師としての活動と看護管理能力が認められ「茨城県看護協会会長」を授与されました。朗らかな性格の持ち主であり、たくさんの患者さんを見守ってきました。「荣誉ある賞をいただき、光栄です。これからも後輩育成と、地域の患者さん、妊産婦さん、赤ちゃんのために力を尽くしたい。」とのことでした。

NEW COMER

— 新任医師紹介



内科医師 酒井 希天

7月から6カ月間お世話になります。皆様のお役に立てるよう内科医として頑張ります。よろしくお願いたします。



内科医師 宇治田 彩花

7月から3カ月間お世話になります。県北の医療に貢献できるように頑張ります。よろしくお願いたします。

Topics

新型コロナウイルスワクチンの集団接種、個別接種が開始されました

令和3年5月から順次、集団接種、個別接種が開始しております。当院では市のコールセンター又は予約サイトで予約した方を対象にワクチン接種を行っております。自宅に受診券が届きましたら、市のコールセンター又は予約サイトにてご予約いただき、必要書類をご持参のうえ、ご来院いただけますようお願い申し上げます。



「フレイルと高齢者の栄養について」

フレイルとは、「加齢によって心身が老い衰えた状態」の事で、体重の減少、筋力の低下などが見られ、介護が必要になる可能性が高い状態といえます。この原因のひとつが低栄養です。

高齢になると食が細くなった、メタボを心配して油脂や卵、肉などの接種を必要以上に控える傾向が見られます。この他、沢山あるおかずは実は野菜ばかりだったり、そんな事はありませんか？食事の際は肉、魚、卵の動物性食品、納豆、豆腐などの大豆製品など、たんぱく質を多く含んだ食品の摂取を心掛け

しましょう。油脂については、無理に脂っこいものを摂るのではなく、例えばゆで卵ではなく卵焼きにすることで、脂が自然にプラスされます。揚げなど、油で調理された食品利用も良いでしょう。タンパク質は血や肉の元となり、油脂はエネルギー源の元です。この他、カルシウムの摂取など、バランスのとれた食事を心掛けましょう。

今回のお話は、高齢者にとって病気になるにくい体を作るためのものです。食事療法を行っている方でご不安な事がありましたら、主治医、管理栄養士にご相談ください。

☑フレイルチェック

- ① 1年で4.5キロ以上の体重減少
- ② 最近疲れやすいと感じる
- ③ 日々の生活の中で動く量が減った
- ④ 歩くスピードが遅くなった
- ⑤ 握力などの筋力が低下したと感じる

※3 つ以上当てはまる場合はフレイルの可能性あります

低栄養の負の連鎖



Topics

小児科・産婦人科より

平成28年より休止していた小児科が、茨城県・筑波大学・日立製作所日立総合病院の協力を得て、4月より再開しました。これにより、当院での予防接種・健診が可能です。

当院で出産されたお母さんが、産後も安心できる病院を目指します。

当院のブログ開設について

令和3年4月より当院の活動内容やお知らせを発信すべく、新たにブログを立ち上げました。

日常診療や学会など種々の活動のほか、研修医や看護師研修、各種お知らせ等をご報告していきたいと思っております。よろしくご願ひ申し上げます。

県北医療センター高萩協同病院
ブログ

<http://takahagi-kyodo-hp.blog.jp/>

接遇委員会が設定した7月の目標は、「優しくやわらかな言葉でゆっくりと話しましょう」でした。

患者さんに伝わるよう、7月以降も意識して取り組んでいきたいと思ひます。



発行所：県北医療センター高萩協同病院

発行人：近藤 匡

編集：広報ふれあい委員会

編集協力：協同メディカルサービス株式会社

〒318-0004 高萩市大字上手綱字上ヶ穂町 1006 番-9

Tel : 0293-23-1122 takahagi-kyodo-hp.jp/